

ディプロマポリシー (DP：学位授与方針)				【卒業認定・学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)】							
区分	授業科目	配次 年	単位数		履修方法 及び 卒業要件	D P ①	D P ②	D P ③	D P ④		
			必修	選択							
教養科目群	基礎ゼミナール	1前	2		必修12単位+ 選択2単位以上		○	○	○		
	物理学	1後		2				○			
	生物学	1前		2				○			
	情報処理	1前		2				○			
	心理学	1前	2					○			
	生命倫理学	1後	2					○			
	哲学・宗教学	1後		2				○			
	社会福祉学	1後	2					○			
	日本国憲法	1後		2				○			
	統計学	1後		2				○			
	英語Ⅰ(初級)	1前	2					○			
	英語Ⅱ(中級)	1後	2					○			
	医学英語Ⅰ	2前		2				○			
	医学英語Ⅱ	2後		2				○			
英会話Ⅰ	2前		2			○					
英会話Ⅱ	2後		2			○					
学部共通科目群	スポーツ健康科学演習	1前	2		必修8単位			○			
	健康科学(スポーツ社会学を含む)	1前		2				○			
	東洋思想史	1前		2				○			
	生化学	2前		2				○			
	健康管理学Ⅰ	2前		2				○			
	健康管理学Ⅱ	2後		2				○			
	チーム医療とコミュニケーション	2後	2					○			
	栄養学	2後		2				○			
	身体運動科学	2後		2				○			
	漢方医学概論	2後	2					○			
	統合医療概論	3前	2					○			
連	人体の構造演習(運動器)	1通	2		必修14単位		○	○	○		
	人体の構造Ⅰ(循環・内臓)	1後	2				○	○			
	人体の構造Ⅱ(神経系)	1前	2				○	○			
	人体の構造実習	2後	1				○	○	○		
	人体の機能Ⅰ(動物性機能)	1前	2				○	○			
	人体の機能Ⅱ(植物性機能)	1後	2				○	○			
	基礎運動学	1後	2					○			
	臨床運動学	2前	1					○	○		
	専 門 基 礎 科 目 群	リハビリテーション概論	1前	1			(但し※印3科目の中から2単位+ 選択4単位以上) 必修22単位+ 選択4単位以上	○	○	○	
		公衆衛生学	1後			2			○	○	
病理学		2前	2					○	○		
内科学Ⅰ		2前	2					○	○		
内科学Ⅱ		2後	2					○	○		
救急処置法		3前		2				○			
脳神経外科学		2前	2			○		○			
整形外科		2後	2			○		○			
小児科学(人間発達学)		2後	2			○		○			
精神医学		2前	2			○		○			
精神医学各論		2後	2			○		○			
臨床心理学		2後	2					○	○		
老年医学		3前	1					○			
リハビリテーション医学		3前	1			○		○	○		
医療関係法規論		2前		2		○		○			
理学療法概論		2前		1		○		○			
芸術療法論		2前		1		○		○			
言語聴覚療法、摂食・嚥下障害学		3後		2		○		○			
介護学概論・ボランティア活動論		2後		2		○		○	○		
スポーツ医学		2前		2				○			
漢方医学各論※		3前		2				○			
東洋医学概論Ⅰ※		3後		1				○			
東洋医学概論Ⅱ※	3後		1			○					
IPW論	3後	1				○	○	○			

区分					履修方法及び卒業要件	D P ①	D P ②	D P ③	D P ④	
										配次 年
<p style="text-align: center;">ディプロマポリシー (DP：学位授与方針)</p>					<p>【卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）】</p> <p>●作業療法学科の方針 作業療法学科に4年以上在籍し、卒業要件単位数を取得したものに卒業が認定され、学士（作業療法学）の学位が与えられます。これは作業療法士国家試験受験資格となります。チーム医療とクライアント中心の作業療法を創造的に実践できるよう下記の能力を身につけた人材に学位を授与します。</p> <p>●4つのディプロマ・ポリシー</p> <p>①精度の高い専門的知識と専門技術 保健・医療・福祉の現場でのチームにおける作業療法の役割を理解し、それぞれの専門職の立場を理解した上で、作業療法実践に即した精度の高い知識と専門技術を活用することができます。</p> <p>②チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力 チーム医療の実践のために他職種に関する幅広い知識と患者・家族の想いを理解し、チーム医療の実践に欠かせない協調性・コミュニケーション能力を駆使して、根拠や倫理観に基づいた作業療法を提供することができます。</p> <p>③豊かな人間力 他者への思いやりの心を持ち、人によりそう豊かな感性、その想いを医療の力にかえることのできる人間力、さらには生命と真摯に向き合う高い倫理観を育むことができます。</p> <p>④主体的問題解決能力 作業療法が実践される現場に適切に、患者や家族あるいは地域住民といった人々の作業ニーズを見極め、個別の作業ニーズに応えられるよう主体的に創造的に問題を解決することができます。</p>					
					<p>基礎作業学</p> <p>基礎作業学</p> <p>作業科学入門</p> <p>作業療法概論</p> <p>作業療法評価学総論</p> <p>身体障害作業療法評価学</p> <p>精神障害作業療法評価学</p> <p>発達障害作業療法評価学</p> <p>高次脳機能障害作業療法評価学</p> <p>日常生活活動学</p> <p>身体障害作業療法治療学総論</p> <p>精神障害作業療法治療学総論</p> <p>老年障害作業療法治療学総論</p> <p>発達障害作業療法治療学総論</p> <p>身体障害作業療法治療学各論</p> <p>精神障害作業療法治療学各論</p> <p>老年障害作業療法治療学各論</p> <p>発達障害作業療法治療学各論</p> <p>義肢装具学</p> <p>作業療法特論Ⅰ</p> <p>作業療法特論Ⅱ</p> <p>身体障害作業療法治療学演習</p> <p>精神障害作業療法治療学演習</p> <p>老年障害作業療法治療学演習</p> <p>発達障害作業療法治療学演習</p>					
<p>学科専門科目群</p> <p>作業療法学</p> <p>地域作業療法学</p> <p>卒業研究</p> <p>臨床実習</p>	基礎作業学	1前	2		必修6単位	○			○	
	基礎作業学	1前	2			○	○			
	作業科学入門	1後	2			○				
	作業療法概論	1後	2			○				
	作業療法評価学総論	1後	2			○				
	身体障害作業療法評価学	2前	2			○				○
	精神障害作業療法評価学	2後	1		必修7単位	○			○	
	発達障害作業療法評価学	2後	1			○			○	
	高次脳機能障害作業療法評価学	2前	1			○			○	
	日常生活活動学	1後	2			必修19単位+選択1単位	○			
	身体障害作業療法治療学総論	3前	2				○			
	精神障害作業療法治療学総論	3前	2				○			
	老年障害作業療法治療学総論	3前	2		○					
発達障害作業療法治療学総論	3前	2		○						
身体障害作業療法治療学各論	3後	2		○						
精神障害作業療法治療学各論	3後	2		○						
老年障害作業療法治療学各論	3後	1		○						
発達障害作業療法治療学各論	3後	1		○						
義肢装具学	2後	1		○				○		
作業療法特論Ⅰ	4後	1		○				○		
作業療法特論Ⅱ	4後	1		○				○		
身体障害作業療法治療学演習	3後		1	○				○		
精神障害作業療法治療学演習	3後		1	○			○			
老年障害作業療法治療学演習	3後		1	○			○			
発達障害作業療法治療学演習	3後		1	○			○			
地域作業療法学	3前	2		4単位	○	○				
生活環境論	3前	1			○			○		
障害者地域生活支援論	3後	1			○	○	○			
卒業研究Ⅰ	3通	2		必修2単位+選択2単位	○			○		
卒業研究Ⅱ（身体障害）	4通	2			○			○		
卒業研究Ⅱ（精神障害）	4通	2			○			○		
卒業研究Ⅱ（老年障害・地域）	4通	2			○			○		
卒業研究Ⅱ（発達障害）	4通	2			○			○		
臨床実習	1前	1		必修23単位	○	○	○	○		
臨床検査実習	2後	2			○	○	○	○		
臨床評価実習	3通	4			○	○	○	○		
臨床総合実習	4前	16			○	○	○	○		
卒業要件単位数					126					